場所　２年４組教室

第２学年４組　国語科学習指導案

授業者　大江　亜希子

１　単元　「枕草子」

～清少納言のものの見方や考え方ってどんなものだろう～

探究課題「清少納言と今の自分の見方や考え方はどこが同じでどこが違う？」

２　本時の指導

（１）段階　「願い・疑問の芽生え」　１／４　時間

（２）目標

・清少納言のものの見方や考え方について興味をもち、古典を読んでみたいという思いをもとうとする。　（「願い・疑問の芽生え」に関わる目標）

（３）本時の指導展開

時間	学習活動	教師の手だてと支援
0	１　１学期の古典の授業について振り返る。 ・昔は、えらい人の命令は絶対だった。そんなの嫌だ。 ・戦いを虚しいと思うのは今も昔も同じだと思った。	・本時の学習課題を設定するために、１学期に学んだ平家物語について復習する。
5	２　教科書に載っている段とは別の段の内容を知る。 ・私もあるな。（つぶやき） ・えっ、こんなこと思うの。（つぶやき）	・今回読み取る「枕草子」の作者である清少納言の見方や考え方に興味や関心がもてるように、共感できる内容の段や今とは考えが違う内容の段を選び紹介する。
12	３　読んだ感想を書き、交流する。 ・共感するものもあれば違うものもあることがおもしろいと思った。もっと清少納言の考えを知りたい。	**◎清少納言の見方や考え方に興味や関心をもてるように、感じたことを意見交流する場を設けたり、共感する意見と異なる意見を対比して板書したりする。**
30	４　学習課題を設定する。 学習課題　清少納言のものの見方や考え方はどんなものだろう	
35	５　第１段を読む。	・古文をすらすら読めるように、歴史的仮名遣いを確認したり、声を出して読む練習をしたりする。
45	６　振り返りを書く。 「私は、秋が好きだけど、清少納言はどうなのかな。読めるようにはなったし、この段の内容が季節について書いているのは分かるけど、細かい内容が分からないから次の授業で口語訳を見て、清少納言の見方や考え方を知りたい。」	・探究課題に迫ることができるように、「疑問に思ったことは？」という視点と「次の授業で何を知りたいか」という視点の２点で振り返るように指示する。

３　評価

・清少納言のものの見方や考え方について興味をもち、古典を読んでみたいという思いをもとうとすることができたか。

（意見交流の様子、ワークシートへの記述、振り返りの内容から判断する。）